

令和
5 年度

川俣町の わかりやすい予算

— 第6次川俣町振興計画始動 —



かわまた認定こども園開園



自治体デジタルトランス
フォーメーション



中央公民館照明
リニューアル事業



火葬場整備事業

【内容】

- ・ 主要な事業の説明
- ・ 令和5年度予算の説明

町では、年度の主な事業や特色ある事業について、写真と簡単な数字で、町民の皆さまにご覧いただけるよう毎年『川俣町のわかりやすい予算』を作成しております。

今年度は、中央公民館ホールの照明リニューアルや町火葬場整備の工事着手により、これまで取り組んできた大型事業の完成点への到達を図ります。さらに、第6次川俣町振興計画及び川俣町デジタル化推進計画の初年度として、子育て支援や行政サービスのデジタル化など目標とする事業に重点的に予算を配分し、「新しい発想への転換へ向けてチャレンジする予算」として、多くの新規事業に取り組みます。

また、町の将来の目標を定めつつ、現状において物価高騰等の影響を受けている町民の方々への支援も継続して取り組むなど、目標と現状のバランスを考慮し、さらにはSDGsの概念に基づく地球環境への配慮など、今の時代にふさわしい多様なアプローチによる事業を多数掲載しておりますので、どうぞご覧ください。

令和5年5月
川俣町長 藤原 一二

—目 次—

令和5年度の重点事業	2 ～ 7
令和5年度の主な事業	8 ～ 21
基礎知識 ～予算とは～	22 ～ 24
歳入・歳出	25 ～ 27

一目で分かる！

第6次川俣町振興計画と

令和5年度事業

「川俣町振興計画」

町の総合的な指針であり、目指すべきまちづくりの方向性を示す計画として、令和5年度から令和16年度を期間とする新たな第6次川俣町振興計画を策定いたしました。

新たな振興計画においては、まち・ひと・しごと創生総合戦略と川俣町復興計画を統合し、一体的な推進と進行管理を行っていきます。

また、国で閣議決定された「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、デジタル技術を活用し、社会課題解決や魅力向上の取り組みを進めていくこととします。

重点施策 1

子育て支援 (P10～P13)

子どもを産み育てるための支援や環境を充実させ、次世代の人材を確保します。

妊娠から出産、子育てのあらゆる段階における支援

子どもの健全な育成と豊かな学び

令和5年度の主な事業

- 認定こども園の開設に伴う幼児の給食費の無償化
- 中央公園への遊具の設置
- 妊婦訪問時の記念品贈呈
- 出産時のファミサポ利用券贈呈
- 出産祝金の第2子以降の増額

- 小中学生の外国語教育の充実
- ICT教育の充実
- 地域とともにある学校のあり方の検討



重点施策 2

移住・定住 (P14～P17)

多様な町外人材との新たな関わりを創出し移住に繋がます。また生活の様々な場面において快適な環境を確保し定住を促進します。

【移住】

川俣町の魅力を広く効果的に発信
町外からの移住を促進

令和5年度の主な事業

- 地域魅力向上・発信事業
- 農業体験交流事業
- 移住・定住促進事業
- 地域おこし協力隊の設置



【定住】

安全安心な住みやすい環境

令和5年度の主な事業

- 地域医療、福祉への支援
- 地域交通対策

「重点施策」

①子育て支援 ②移住・定住 ③活力ある産業 ④みんなの生きがいがづくり

の4つの重点施策について、計画初年度として重点的に取り組みます。

12年間という長い計画期間を6年間ずつに前期・後期に分けて基本計画を定めています。令和5年度から令和10年度の前期基本計画において特に重点的かつスピード感を持って分野横断的に推進していきます。

重点施策 3

活力ある産業 (P17～P19)

町に魅力を感じて暮らし続けられるよう、地場産業の活力を高め、雇用機会の創出を図ります。また、企業誘致や起業支援による新たな雇用機会の創出を図ります。

中心市街地の活性化と
既存産業の経営基盤の強化

福島イノベとの
連携や企業誘致

令和5年度の主な事業

- 町内約150店舗が加入している電子マネーサービスのポイント還元キャンペーンの実施
- 中小企業対策

- イノベーションコースト構想事業
- 企業立地対策事業
- 中山工業団地敷地拡張工事

重点施策 4

みんなの生きがいがづくり (P18)

誰もがまちづくりを支える担い手として、いきいきと活躍し続けることができる環境づくりを多角的に推進します。

様々な交流や
地域活動への参画

スポーツへの参加促進

令和5年度の主な事業

- サイクルロゲイニングの開催
- 旧学校施設等の有効活用



- 里山健康教室
- 町民ウォーキング大会の開催



SDGsの概念に基づく、持続可能で

住民が安心して暮らせる復興のまちづくり (P19)

住民や地域が主体となっていく各種イベントの支援

- 山木屋コミュニティイベントの実施
- とんやの郷イベントの実施



安全安心な生活環境の確保

環境再生に向けた仮置場の適正管理、速やかな返地

- 仮置場返還工事の加速化
- モニタリング事業

災害に強いまちづくり (P20～P21)

避難行動要支援者の個別計画を整備

○要支援者の避難個別計画を策定

地域の防災力の向上

○役場職員に防災士の設置

計画的な消防車両設備の更新

○小型消防ポンプ、積載車の購入
屯所整備設計など

県と連携した河川の改修

○河川の正常な機能を維持するための定期的な河川の改修及び随時の維持補修の実施

強靱かつしなやかな町づくり

町営住宅の長寿命化

○賤ノ田団地の給排水設備の更新

住民生活の利便性に資する町道整備事業

○町道6路線の改良工事 橋梁の点検と計画的な補修の実施 道路の維持補修



地球環境に配慮したまちづくり (P9)

再生可能エネルギーの普及促進

○住宅用の太陽光発電設備及び蓄電池の導入支援として、設置補助金の上限の引き上げ

家庭ごみの有効利用と減容化

○生ごみ処理機購入の際の補助金交付



みんなが使える！みんなが便利に！

自治体 DX (デジタルトランスフォーメーション) に

令和5年度は川俣町デジタル化推進計画の初年度でもあります。窓口から学校までの行政サービスや、地域社会のデジタル化などの分野において、ICTを積極的に活用したDXに取り組みます。その際には、町民のどの世代の方でも情報が得られ、快適にサービスが使えるような体制づくりも同時に行います。

行政サービス

事業費 **3,546万7千円** 【政策推進課・町民税務課】

「行かない」窓口

役場に来なくても手続きができるよう町内拠点と本庁舎間でのリモート窓口の検証を行います。また、拠点となる公共施設にデジタルサイネージ（大型電子モニター）を設置し、町民へのお知らせを分かりやすく掲示します。

「書かない」窓口

役場窓口に申請書自動作成システムを設置しマイナンバーカードの更新手続きで使します

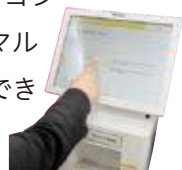


を
端末にかざして
タッチパネルに
入力して



住民票と印鑑証明書が コンビニで取得できます！

住民票と印鑑証明書がコンビニエンスストア内のマルチコピー端末から取得できるようになりました。



役場内でもスムーズに 行政キオスクサービス！

役場庁舎内にコンビニエンスストアにあるような住民票と印鑑証明書の自動交付機を設置します。

コンビニ交付は 手数料がお得になります！

コンビニ交付で住民票及び印鑑証明書を取得した場合、窓口だと1通300円の手数料が1通200円と100円お得になります。

学校関係

事業費 **384万8千円**

小中学校と保護者間の 連絡体制のオンライン化 【学校教育課】

小中学校と保護者の連絡体制を従来の電話や紙からスマホのアプリからの連絡にします。これにより、お子様のお休みの連絡や体温の記録などを、通信化し、朝の電話の集中や伝言が伝わるまでのタイムラグなどのリスクを軽減します。

こどもの見守り事業 【子育て支援課】

小学生の行動動線における経路拠点（登下校、わいわいクラブ、たのしい教室、スクールバスなど）の通過情報を保護者に通信で提供します。

事業費 **1,276万円**

DX はやっぱり Wi-Fi から

令和4年度は地区公民館へWi-Fiを設置しましたが、令和5年度はさらに川俣中学校体育館にWi-Fiを設置し、中学生の体育の授業でデジタル教材を活用できるようにします。【学校教育課】

また、町所有の可搬型Wi-Fiを購入し、災害時やイベント時などに、移動可能なWi-Fiサービスを強化します。

【政策推進課】



取り組みます

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは「情報技術が浸透することで、人々の生活をあらゆる面でより良い方向へ変化させること」を意味します。自治体DXにおいては、デジタル技術を活用して行政サービスや組織の体制を改革していくことを目標とします。

地域社会のデジタル化

事業費 **2,066万6千円** 【政策推進課】

機能強化

町公式 Line Ka-Line (かりん)

Ka-Line (かりん) サービス内に、各種組織やグループ等との情報交換機能を追加し、町に登録したグループ間の双方向の情報交換が可能となります。

もっと身近に

オンライン診療の促進【保健福祉課】

医療機関が診療施設や在宅訪問においてオンライン診療を実施する場合のタブレットなどの初期投資や通信費の支援を行います。



町民のどの世代の方でもDXを活用していただくために
高齢者のスマートフォン活用に取り組みます！

高齢者スマホデビュー応援助成金

高齢の方が、新たにスマートフォンを購入する際に、マイナンバーカードの取得やかりんサービスの友達登録等一定の要件に該当する方に助成金を新設します。

高齢者向けスマホ講座

毎年ご好評をいただいております。どの講座もほぼ満席となる高齢者向けスマホ講座は、令和5年度はこれまでの初心者向け講座の開催を増やし、中級者向け講座も新設して実施します。



町の知名度向上

事業費 **37万円**

観光マップへのQRコード掲示

町で新しく作成する観光マップへ掲示するQRコードを読み取ると、スポットごとの情報が得られるようにします。【政策推進課】

文化財説明板へのQRコード掲示

これから新設する文化財説明板にはQRコードを掲示し、詳しい歴史の説明が得られるようにします。【生涯学習課】



町ホームページのブラッシュアップ

町HPの情報量を豊富に、さらに見やすく構築します。【政策推進課】

行政事務の効率化

事業費 **440万6千円**

職員間の連携強化

ビジネスチャットシステムを導入します。

【政策推進課】



会議録作成の効率化

AIによる作成ツールを導入します。【政策推進課】

議会はペーパーレス第一歩

川俣町議会は、議員がタブレットを使用し、資料管理を電子化し、ペーパーレスに取り組めます。

【議会事務局】



脱炭素や環境に配慮して

大型施設整備を行います

中央公民館照明リニューアル事業

中央公民館ホールの照明を LED 化します。客席照明のほか、舞台照明もすべて LED 化し、明るさは増しますが、消費電力は半分以上になり地球にやさしいホールに生まれ変わります。

また、照明改修にあわせて、客席の天井と壁面についても地震等による脱落、落下を防止するための減災化改修を行います。

⇒照明を LED 化するとココが変わります💡

- 舞台照明の色が鮮やかになります。特に青色は違いがはっきり分かります。
- 消費電力が大幅に減少し、温室効果ガス削減や電気料金の削減に貢献します。
- 従来のハロゲンランプに比べ熱が少なくなり、ステージ上の演技者が汗をかきにくくなります。



舞台照明



客席照明

事業費 3 億 3,885 万 5 千円

【財源内訳】

みらいを創る市町村支援助成金 1 億 3,379 万 1 千円
社会資本整備総合交付金 3,650 万円
町債（借金） 1 億 6,850 万円
一般財源 6 万 4 千円

【LED 化する照明】

- ① アッパー＆ロアー Horizont ライト / ② 音響反射板
- ③ 第 2 サスペンションライト / ④ 第 2 ボーダーライト
- ⑤ 第 1 サスペンションライト / ⑥ 第 1 ボーダーライト
- ⑦ フロントサイドライト / ⑧ トーメンタルライト
- ⑨ ピンスポットライト / ⑩ シーリングライト
- ⑪ 客席間接照明 / ⑫ 客席ダウンライト

舞台及び客席の天井減災化

これまでの吊り天井を全面解体撤去し、鉄骨梁及び鉄骨吊り部材による直天井に改修します

中央公民館ホール休館のお知らせ

照明及び特定天井改修工事のため、8 月 14 日より令和 6 年 3 月 31 日まで「ホール」は休館となります。ご不便をおかけしますが、明るいホールとなって帰ってきます。しばしの間お待ちください
※中央公民館（研修室）は通常通り利用できます。

コスキン・エン・ハポン 2023 開催のお知らせ

今年のコスキンはホール改修工事に伴い、8 月 11 日（金・祝）～ 13 日（日）の 3 日間の開催となります。みなさま、ぜひおいでください。

町にとって長年の課題であり、これまで計画的に取り組んできた中央公民館ホール照明の LED 化及び町火葬場の建替えについて、令和 5 年度はいよいよ工事に着工します。

これらの大型事業を実施する際にも、今という時代にあった新しい考えのもと、環境にも配慮した持続可能な仕様で実施します。

火葬場整備事業

計画的に進めてきた火葬場整備事業は令和 5 年度に整備工事に着手します。敷地を拡張し、現在の施設を稼働しながら新施設の建設工事を行うことにより、できる限り町民の皆さまの利便性に配慮します。

また、再燃焼炉を整えた新型の火葬炉や集塵機等の導入により環境にもやさしい仕様を採用する予定で、持続可能な火葬施設建設を目指します。



火葬場外観イメージ

新火葬場は火葬炉と待合室をあわせた一棟の建物となり、利便性と快適性の向上が期待できます。



炉前ホールイメージ

事業費 4 億 6,100 万 9 千円

【財源内訳】

町債（借金） 1 億 5,000 万円
火葬場整備基金 3 億 1,100 万 8 千円
一般財源 1 千円

【施設概要】

【建築構造】鉄骨造（ユニット工法）平屋

【設備】台車式火葬炉（冷却前室、再燃焼炉付）2 基
マルチサイクロン方式集塵機

【進入路】拡幅工事を実施

新しい火葬場 3 つの特徴

1 火葬時間の短縮

送風機設置による完全燃焼。冷却前室の設置により台車を火葬炉から出して冷却が可能

2 ダイオキシン、悪臭の防止

再燃焼炉、冷却ファンの設置によりダイオキシン、悪臭物質を完全に分解

3 黒煙の排出を防止

マルチサイクロン式集塵機で排ガス内の灰、煤等を遠心力により除去

整備スケジュール

整備スケジュール	令和 5 年												令和 6 年											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
敷地造成工事																								
火葬場新築工事																								
旧火葬場解体工事																								
外構・駐車場整備																								

令和 6 年 12 月全面供用開始予定

令和 5 年度の主な事業をお知らせします

令和 5 年度一般会計当初予算は総額で 91 億 4,000 万円で、昨年度より 4 億 8,000 万円、5.5% の増となりました。巻頭カラーページでご紹介した第 6 次川俣町振興計画の初年度にふさわしい事業として、各方面で多くの新規事業を実施する予定となっておりますので、それぞれの詳細をご覧ください。自治体デジタルトランスフォーメーション（DX）においても、国のデジタル田園都市国家構想を基礎とし、町民サービスの理想の形を追求し、チャレンジしていきます。

また、町の将来の目標を定めつつも、現状において物価やエネルギー高騰の影響を受けている町民への支援にも継続的に取り組みます。復興事業においては、仮置場の返還の加速化に最大限に努めるほか、山木屋地区の地域イベントの新規開催やとんやの郷でのイベントの充実など、山木屋地区のコミュニティ再生や地域の魅力発信に取り組みます。

〇〇〇〇事業費（〇〇〇費）			当初・補正
	担当課		総務課
	事業費		80,000 千円
	財 源	補助	20,000 千円
		借金・その他	45,000 千円
		町	15,000 千円
事業内容の説明が書かれています。			

令和 5 年度に要する事業費
 国や県から入る補助金や基金（町の貯金）など
 国や銀行等からの借入れ
 皆さんからの税金など、町が自主的に調達できるお金

この表の見方



商品券発行事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		6,165 万 5 千円	
	財 源	補助	—	
		その他	—	
		町	6,165 万 5 千円	
物価高騰等への町民生活の支援として、一人あたり 5,000 円の商品券の発行を行う				

令和 5 年度補正第 1 号（4 月 21 日臨時議会議決）	
物価・エネルギー高騰緊急対策	
補正額 7,742 万 9 千円	
（補正後の一般会計予算額 92 億 1,742 万 9 千円）	
物価やエネルギー価格の高騰の影響が大きい低所得の世帯に対して、国の緊急対策を受け、町ではいち早く補正予算で対応いたします。	
（主な事業）	
①低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業【子育て支援課】事業費 595 万円	
低所得の子育て世帯に属する子ども一人当たり 50,000 円を給付します	
②価格高騰緊急支援給付金事業【保健福祉課】事業費 5,719 万 7 千円	
町民税非課税世帯 1 世帯に対し 30,000 円を給付します。	
①②いずれも、5 月中の支給を目指して早急に取り組みます。	

SDG s 連携事業：脱炭素社会に向けた再生可能エネルギーの推進や環境へ配慮した取り組みの支援

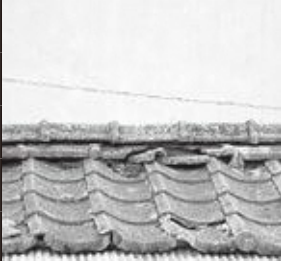
住宅用太陽光パネルの設置補助			拡充	
	担当課		町民税務課	
	事業費		300万円	
	財源	補助		
		その他		
		町	300万円	
補助上限を 4kW × 3 万円の 12 万円から 5kW × 4 万円の 20 万円に拡充				

蓄電池の設置補助			拡充	
	担当課		町民税務課	
	事業費		300 万円	
	財源	補助	—	
		その他	—	
		町	300 万円	
太陽光パネルと同様に補助上限を 5kWh × 4 万円の 20 万円に拡充				

ごみ軽量化事業			継続	
	担当課		町民税務課	
	事業費		13万円	
	財源	補助		
		その他		
		町	13万円	
生ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理容器購入費の一部を補助				

浄化槽設置整備事業費			継続
	担当課		町民税務課
	事業費		2,950 万 6 千円
	財源	補助	1,439 万 7 千円
		その他	—
		町	1,510 万 9 千円
生活排水による河川の汚れを防止し生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助			

井戸掘削事業補助金			継続
	担当課		町民税務課
	事業費		500万円
	財源	補助	
		その他	
町		500万円	
井戸の飲料水が安定的に確保できない場合の井戸掘削に対し工事費用の一部を補助（新設も対象）			

屋根耐風改修化支援事業費			継続
	担当課		建設水道課
	事業費		276 万円
	財源	補助	138 万円
		その他	—
		町	138 万円
令和 4 年 3 月福島県沖地震で破損した住宅の瓦屋根の葺き替えにかかる費用の一部を補助			

ブロック塀改修工事補助金			新規
	担当課		建設水道課
	事業費		100 万円
	財源	補助	75 万円
		その他	
		町	25 万円
公道に面する民家のブロック塀の耐震化に要する経費を補助			



第6次川俣町振興計画
重点施策①

子育て支援



令和5年4月の「かわまた認定こども園」の開設にあわせ、子育て支援施策の拡充に取り組めます。

認定こども園の開設			新規
	担当課		子育て支援課
	事業費		4,505 万 1 千円
	財 源	補助	1,290 万 9 千円
		その他	—
		町	3,214 万 2 千円
令和5年4月のかわまた認定こども園の開設に伴う、巡回支援の実施や運営主体への補助等			

わいわいクラブ事業費			継続	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		1,775 万 2 千円	
	財源	補助	346 万円	
		その他	705 万 6 千円	
		町	723 万 6 千円	
学童保育（わいわいクラブ）の運営費				

かわまた認定こども園給食費の無償化				新規	
	担当課		子育て支援課		
	事業費		1,933 万 5 千円		
	財 源	補助	－		
		その他	－		
		町	1,933 万 5 千円		
新設の認定こども園の完全給食において、保護者の給食費負担を助成する形で無償化					

学校給食の無償化			継続
	担当課		学校教育課
	事業費		4,008 万 6 千円
	財源	補助	－
		その他	1,053 万 2 千円
		町	2,955 万 4 千円
令和 4 年 4 月の小学校の再編に合わせ、小中学校の給食費を無償化			

子ども医療助成事業費			継続	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		3,733 万 7 千円	
	財 源	補助	2,309 万 4 千円	
		その他	—	
		町	1,424 万 3 千円	
0～18 歳までの社会保険加入者の児童の医療費等の助成				

入学祝金給付金				継続	
	担当課		子育て支援課		
	事業費		500 万円		
	財源	補助	—		
		その他	—		
		町	500 万円		
小中学校入学予定者に祝金 1 人 5 万円を支給					

妊婦訪問時の記念品の贈呈			新規	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		44 万円	
	財 源	補助	-	
		その他	22 万円	
町		22 万円		
妊婦訪問時に 10,000 円相当の記念品を贈呈				

出産・子育て応援交付金			継続
	担当課		保健福祉課
	事業費		400 万円
	財源	補助	333 万 2 千円
		その他	－
	町	66 万 8 千円	
妊娠届出時・出生届出時にそれぞれ 50,000 円を支給			

出産祝金給付金			拡充	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		700 万円	
	財源	補助	-	
		借金	680 万円	
		町	20 万円	
出産祝金の支給第 1 子 10 万円を支給。第 2 子 20 万円、第 3 子以降は 30 万円に拡充				

出産時のファミサポ利用券贈呈			新規	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		80 万円	
	財源	補助	-	
		その他	-	
	町	80 万円		
出生届の際に、ファミサポ利用券を 500 円×40 時間分を贈呈				

子育てほっとステーション事業費			継続	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		212 万 4 千円	
	財源	補助	141 万 6 千円	
		その他	-	
		町	70 万 8 千円	
子育てアドバイザーによる育児相談や情報提供「子育てお話し会」の開催。5年度は「0才児ママのお話し会」を新規で実施				

子育て支援スタッフ派遣事業費				継続	
	担当課		子育て支援課		
	事業費		61 万 9 千円		
	財 源	補助	41 万 2 千円		
		その他	-		
		町	20 万 7 千円		
妊娠、子育てに対し不安を抱える妊婦及び乳幼児の子どもがいる家庭に、地域の子育て経験者が家庭訪問し支援を行う					

子どもの屋内運動場の運営			継続	
	担当課		子育て支援課	
	事業費		1,595 万 3 千円	
	財源	補助	1,064 万 1 千円	
		その他	300 万円	
		町	231 万 2 千円	
おてひめわくわくランドの運営：開館時間 午前 10：00～午後 4：00（毎週木曜日定休）				

中央公園への遊具の設置			新規
	担当課		建設水道課
	事業費		308 万 6 千円
	財源	補助	-
		その他	300 万円
町		8 万 6 千円	
ふるさと納税を財源に、中央公園の東大清水側の駐車場に近い部分に低年齢児用の遊具を設置			

第6次川俣町振興計画
重点施策①
教育・人材育成

次世代を担う子どもたちが心も身体も健全にすくすくと成長し学びを得ることができるよう推進します。

英語コミュニケーションスキル研修事業			継続
	担当課		学校教育課
	事業費		67 万 5 千円
	財源	補助	－
		その他	67 万 5 千円
		町	－
北海道栗山町における英語コミュニケーションスキル研修プログラムに川俣中学校及び川俣高校の生徒が参加			

外国語教育推進事業			継続
	担当課		学校教育課
	事業費		68 万 2 千円
	財 源	補助	－
		その他	15 万円
		町	53 万 2 千円
小学 5 年生から中学 1 年生に対する英語検定受検の支援や、小学生の英語体験学習			

部活動地域移行事業費			新規	
	担当課		学校教育課	
	事業費		615 万 5 千円	
	財源	補助	－	
		その他	50 万円	
		町	565 万 5 千円	
部活動の指導者の確保及び安全管理地域活動運営を新規で開始				

地域学校協働推進事業			継続
	担当課		生涯学習課
	事業費		30 万 9 千円
	財源	補助	30 万 9 千円
		その他	－
		町	－
学校協働活動の推進を図るため、学校と地域間の調整を図る推進員を中央公民館に配置			

教育復興推進事業			継続
	担当課		学校教育課
	事業費		70 万 3 千円
	財源	補助	70 万 3 千円
		その他	—
		町	—
山木屋小中学校の生徒を対象にスポーツなどのメニューを実施			

放課後子ども教室推進事業費			継続
	担当課		子育て支援課
	事業費		1,101 万 6 千円
	財源	補助	868 万 4 千円
		その他	－
		町	233 万 2 千円
勉強やスポーツ、地域住民との交流などの体験活動「たのしい教室」の実施			

コンピュータ教育費			継続	
	担当課		学校教育課	
	事業費		3,142 万 7 千円	
	財源	補助	－	
		その他	381 万 9 千円	
		町	2,760 万 8 千円	
小中学校での GIGA スクールの運用、ICT 支援員による学習支援など				

森林環境交付金事業			継続	
	担当課		農林振興課	
	事業費		233 万 8 千円	
	財源	補助	233 万 8 千円	
		その他	－	
		町	－	
小学校において、森林を大切にする意識を育むための森林環境学習を実施				

キッズシアター			継続	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		71 万 2 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	35 万 6 千円	
		町	35 万 6 千円	
小学 4 年生から 6 年生対象の演劇教室を開催。今年度は「ヘレン・ケラー」（写真は昨年のも）				

中学生のための芸術鑑賞教室			継続
	担当課		生涯学習課
	事業費		34 万 7 千円
	財源	補助	－
		その他	17 万 3 千円
		町	17 万 4 千円
中学生を対象に音楽、演劇、古典などの本格的な芸術鑑賞教室を開催。今年度は音楽「山形交響楽団」			

社会科副読本「かわまた」編集事業			新規
	担当課		学校教育課
	事業費		218 万 9 千円
	財源	補助	－
		その他	100 万円
		町	118 万 9 千円
小学校社会科副読本のタブレット web コンテンツを作成する			

ケーナ教育事業			継続	
	担当課		学校教育課	
	事業費		37 万 2 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	18 万 6 千円	
		町	18 万 6 千円	
学校・地域連携事業として、小学校 4 年生へケーナを配付し、地域の有識者を講師にケーナ教室を開催				

図書ポップコンクール 発明・工夫コンクール			継続	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		41 万 4 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	21 万 7 千円	
		町	19 万 7 千円	
小中学生、高校生を主な対象に、読書や生活の中の創意工夫への興味により、想像力の醸成を育む				

スクールバス運行費			継続	
	担当課		学校教育課	
	事業費		6,949 万 3 千円	
	財源	補助	－	
		その他	1,400 万円	
		町	5,549 万 3 千円	
学校再編後、遠距離通学となった小学校児童の通学条件を整備、スクールバスの運行				

第6次川俣町振興計画
重点施策②

移住・定住



ずっと住みたい町、住んでみたい町
を目指して、町の個性や魅力を発信しま
す。

魅力ある観光資源と
町の魅力発信

福島ユナイテッド FC 戦での町 PR		新規	
	担当課		政策推進課
	事業費		52 万円
	財源	補助	
		その他	
		町	52 万円
福島ユナイテッド FC 戦のリーグ戦において、町の特産品や魅力を PR する			

地域魅力向上・発信事業			継続
	担当課		政策推進課
	事業費		3,575 万 6 千円
	財 源	補助	1,787 万 7 千円
		借金	—
		町	1,787 万 9 千円
里山ツーリズムを中心とした町の食の安全の PR など。5 年度は首都圏における PR を追加			

農業体験交流事業			継続	
	担当課		農林振興課	
	事業費		362 万 1 千円	
	財源	補助	181 万 5 千円	
		その他	—	
		町	180 万 6 千円	
江東区民まつりへ出店し、町の農作物などの特産品の販売及び PR を行う				

ふるさとづくり寄附金謝礼事業			継続
	担当課		財政課
	事業費		2,389 万 9 千円
	財源	補助	-
		その他	-
	町	2,389 万 9 千円	

全国からのふるさと納税（寄附金）に対して、町の特産品を返礼品として贈呈。写真は3年連続出荷数No1「シャモ鍋セット」

新・観光マップの作成			新規	
	担当課		政策推進課	
	事業費		120 万 4 千円	
	財 源	補助		
		その他		
		町	120 万 4 千円	
町内の魅力的なスポットを巡る観光マップを作成。QR コードを掲示することにより詳細な情報を取得できるように作成する				

移住・定住促進事業 (福島再生加速化交付金)			拡充	
	担当課		政策推進課	
	事業費		9,168 万円	
	財 源	補助	6,733 万 5 千円	
		その他	-	
		町	2,434 万 5 千円	
移住定住センターによる移住希望者の相談窓口の 設置、情報発信・ツアー業務など				

定住・二地域居住体験施設整備事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		71 万 1 千円	
	財源	補助	－	
		その他	12 万 6 千円	
		町	58 万 5 千円	
体験施設の管理費など。5 年度は希望により地域と協力し、食事サービスの提供を開始				

リアル宝探しイベント			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		132 万円	
	財源	補助	-	
		その他	-	
		町	132 万円	
各地に隠された宝箱を探す体験型の宝探しゲームの県内広域実施に参加				

里山観光事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		364 万 3 千円	
	財源	補助	273 万 1 千円	
		その他		
		町	91 万 2 千円	
町の里山を活用した PR 事業。里山スタンプラリーを実施				

地域おこし協力隊設置事業				継続				
				担当課		政策推進課・農林振興課		
				事業費		6,407 万円		
				財 源	補助		—	
					その他		—	
					町		6,407 万円	
地域おこし協力隊の募集や受け入れ態勢の構築を行う								

移住・定住促進事業（町単独）				継続				
				担当課		政策推進課		
				事業費		1,200 万円		
				財 源	補助		—	
					その他		—	
				町		1,200 万円		
福島県内からの移住者へ対する支援金の交付など								

道の駅かわまたイベント実施			継続
	担当課		政策推進課
	事業費		392 万 2 千円
	財源	補助	294 万 1 千円
		その他	-
	町	98 万 1 千円	
道の駅まつりなどのイベントを月 1 回のペースで 年 11 回（5 月～3 月）実施し集客を図る			

川俣町体育館の LED 化			継続
	担当課		生涯学習課
	事業費		3,165 万 2 千円
	財 源	補助	
		借金	3,160 万円
町		5 万 2 千円	
年度計画で実施している川俣町体育館の照明 LED 化事業			

地域医療・福祉

保健対策事業			継続	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		4,288 万 6 千円	
	財 源	補助	162 万 9 千円	
		その他	691 万 8 千円	
		町	3,433 万 9 千円	
町民けんしんの実施。インターネット予約も可能となりました				

地域交通

地方バス路線維持対策			継続
	担当課		政策推進課
	事業費		2,971 万 6 千円
	財源	補助	－
		借金	－
		町	2,971 万 6 千円
地域交通確保のために、バス会社に運営補助金を交付（3 路線）			

地域医療確保対策事業			継続	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		5,000 万円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
		町	5,000 万円	
公的病院である済生会川俣病院に対し、医療体制確立事業等への運営費助成				

高齢者のごみ出し安否確認			継続	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		69 万 5 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
		町	69 万 5 千円	
高齢者世帯等でごみ出しが困難な世帯への支援				

デマンド型乗合タクシー運行費			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		2,160 万 7 千円	
	財源	補助	366 万 7 千円	
		借金	-	
		町	1,794 万円	
ふれあいタクシーの運行委託料。月 1 回の無料デーの新設やオンラインでの予約システムを構築				

免許返納者のデマンドチケット配付			継続												
川俣町 川俣町福祉文化センター公民館図書室 図同図書室蔵 (所蔵形式) 図書形態別区分番号と公開記録番号 図 書 券 川俣町 ③ (所蔵配付) 川俣町福祉文化センター公民館図書室 図同図書室蔵 図 書 券 川俣町 ⑨ (所蔵配付) 川俣町福祉文化センター公民館図書室 図同図書室蔵 図 書 券 川俣町 ⑧ (所蔵配付) 担当課 総務課 <tr><td colspan="2">事業費</td><td colspan="2">135 万円</td></tr> <tr><td rowspan="3">財源</td><td>補助</td><td colspan="2">—</td></tr> <tr><td>借金</td><td colspan="2">—</td></tr> <tr><td>町</td><td colspan="2">135 万円</td></tr>		事業費		135 万円		財源	補助	—		借金	—		町	135 万円	
		事業費		135 万円											
		財源	補助	—											
			借金	—											
			町	135 万円											

免許返納者の交通手段に対する助成としてデマンド
ドチケットを配付

重層的支援における多機関協働			新規	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		677 万 1 千円	
	財 源	補助	507 万 8 千円	
		借金	－	
		町	169 万 3 千円	
多機関協働コーディネーターとして委託により社会福祉士を配置				

介護支援タクシー助成事業			継続	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		535 万円	
	財源	補助	－	
		その他	－	
		町	535 万円	
要介護認定者及び介護者のタクシー利用を助成				

第6次川俣町振興計画 重点施策③ 活力ある産業

電子マネーポイント還元キャンペーン			新規	
	担当課		政策推進課	
	事業費		3,668 万 2 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
		町	3,668 万 2 千円	
町内 150 店舗が加入する電子マネーサービスをキャンペーン期間中に利用した際に 5,000 円を上限にポイント還元する				

地域生活支援拠点等事業			継続
	担当課		保健福祉課
	事業費		115 万 1 千円
	財源	補助	86 万 3 千円
		その他	－
		町	28 万 8 千円
障害者の自立に向けたグループホーム生活の体験や、緊急時の施設受入等の支援			

重度訪問介護利用者大学等の就学支援事業			新規
	担当課		保健福祉課
	事業費		1,039 万 5 千円
	財源	補助	779 万 6 千円
		その他	－
		町	259 万 9 千円
重度障害者の大学等への就学支援			

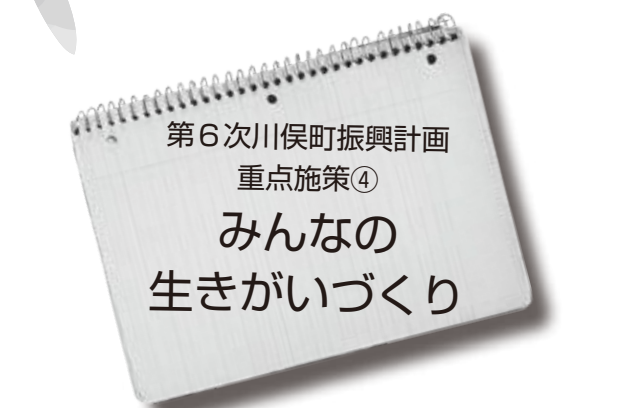
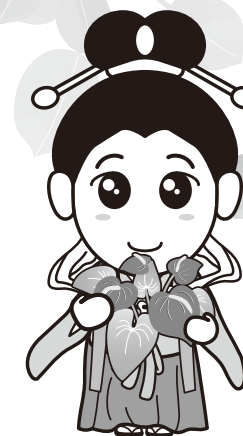
中小企業対策			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		1 億 405 万 2 千円	
	財源	補助	-	
		その他	1 億 1 千円	
		町	405 万 1 千円	
中小企業への経営合理化支援の実施。金融機関への預託金の準備				

農業者イベントの開催			継続	
	担当課		農林振興課	
	事業費		100 万円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
		町	100 万円	
若手の農業者による農業振興イベント開催の支援				

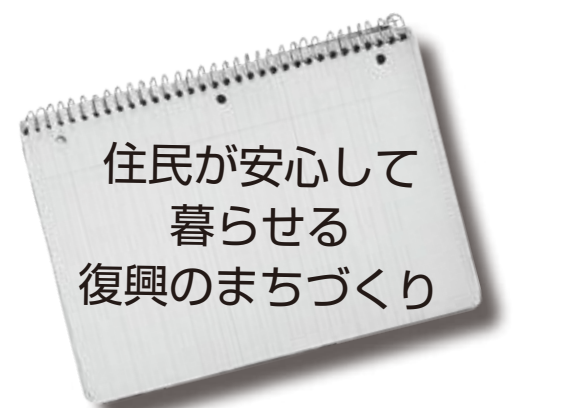
中山工業団地敷地拡張事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		5,488 万 2 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	4,116 万 1 千円	
町		1,372 万 1 千円		
中山工業団地の敷地を拡張し、企業誘致を図る				

企業立地対策事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		2,060 万円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
町		2,060 万円		
初期投資額 5,000 万円以上の工場等を新設する事業者に対し補助金及び雇用支援金を交付する				

イノベーションコースト構想推進事業			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		300 万円	
	財 源	補助	—	
		その他	—	
町		300 万円		
近畿大学と連携した地域活性化のための事業を実施				



誰もがまちづくりを支える担い手として活躍できる環境づくりを行います。5年度は町外の方との交流をしながら、自転車で、登山で、ウォーキングで楽しみながら健康づくりに取り組みます。



地域コミュニティイベントの開催			新規
	担当課		原子力災害対策課
	事業費		398 万 8 千円
	財源	補助	319 万円
		その他	-
		町	79 万 8 千円
山木屋の 11 行政区を巡回した集会イベントを開催し、コミュニティの再生を図る			

サイクルロゲイニングの開催			継続	
	担当課		政策推進課	
	事業費		200 万円	
	財源	補助	－	
		その他	－	
		町	200 万円	
自転車コースポイントを巡ってもらうことで、地域活性化や関係人口の増加を図る				

旧学校施設等利活用実証事業			新規	
	担当課		財政課	
	事業費		135 万円	
	財 源	補助	－	
		借金	－	
		町	135 万円	
廃校の利活用方針の周知や学校備品の販売等を地域のイベントにあわせて実施				

とんやの郷運営費			継続	
	担当課		原子力災害対策課	
	事業費		3,214 万 2 千円	
	財 源	補助	-	
		その他	1,006 万 7 千円	
		町	2,207 万 5 千円	
とんやの郷の運営費。商業施設や食堂「おきがる亭」の運営。おきがるマルシェ毎月第 1 日曜日 11 時～実施中				

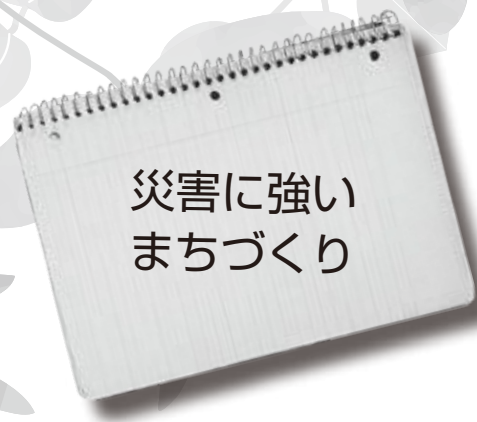
とんやの郷イベントの実施			継続
	担当課		原子力災害対策課
	事業費		825 万円
	財源	補助	800 万円
		その他	-
	町	25 万円	
とんやの郷でのイベントを実施（年 2 回）			

里山健康教室			新規	
	担当課		保健福祉課	
	事業費		73 万 1 千円	
	財 源	補助	－	
		その他	－	
町		73 万 1 千円		
花塚山の縦走や健康キャンプ飯コンテスト等を実施し、里山を活用した健康の意識向上を図る				

町民ウォーキング大会の開催			新規	
	担当課		生涯学習課	
	事業費		150 万円	
	財源	補助	－	
		その他	－	
		町	150 万円	
高齢者にも優しいコースを楽しく歩く健康づくりイベントの実施				

除染対策事業			継続	
	担当課		原子力災害対策課	
	事業費		8 億 3,710 万円	
	財 源	補助	8 億 3,710 万円	
		借金	—	
		町	—	
仮置場の返還工事を中心に、仮置場の管理等に係る経費				

モニタリング事業			継続
	担当課		原子力災害対策課
	事業費		4,878 万 1 千円
	財源	補助	4,584 万 6 千円
		借金	-
		町	293 万 5 千円
地区検査所 6 か所での自家用農作物、井戸水等のモニタリングを実施			

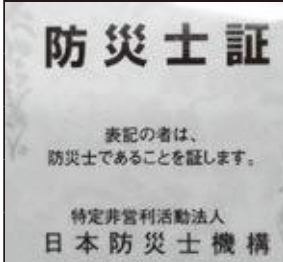


災害に強い まちづくり

要支援者の避難個別計画作成				新規	
		担当課		総務課	
		事業費		326 万 7 千円	
		財 源	補助	-	
			借金	-	
			町	326 万 7 千円	
災害時に自力で避難することが困難な要支援者の避難個別計画を介護支援事業所の協力により作成					

道路新設改良			継続	
	担当課		建設水道課	
	事業費		1 億 7,301 万円	
	財 源	補助	5,350 万 3 千円	
		借金	1 億 1,930 万円	
		町	20 万 7 千円	
町道の測量設計委託料、道路改良工事費（6 路線）				

道路維持補修事業				継続	
	担当課		建設水道課		
	事業費		6,623 万円		
	財 源	補助	-		
		借金	-		
		町	6,623 万円		
町道の維持補修や除雪などに係る経費					

防災士の設置			継続	
	担当課		総務課	
	事業費		16 万 1 千円	
	財 源	補助	-	
		その他	-	
		町	16 万 1 千円	
地域防災の担い手として、役場職員に防災士資格取得を推進				

小型ポンプ、積載車の整備			継続	
	担当課		総務課	
	事業費		1,276 万円	
	財 源	補助	-	
		借金	1,270 万円	
		町	6 万円	
消防設備の計画的な更新のため、小型ポンプ及び積載車を購入し、分団へ配置				

林道の整備・維持補修			継続	
	担当課		農林振興課	
	事業費		972 万 3 千円	
	財 源	補助	-	
		借金	600 万円	
		町	372 万 3 千円	
林道大栗線の整備や林道の維持補修などを実施				

街路灯の設置			継続	
	担当課		建設水道課	
	事業費		1,358 万 1 千円	
	財 源	補助	-	
		借金他	-	
		町	1,358 万 1 千円	

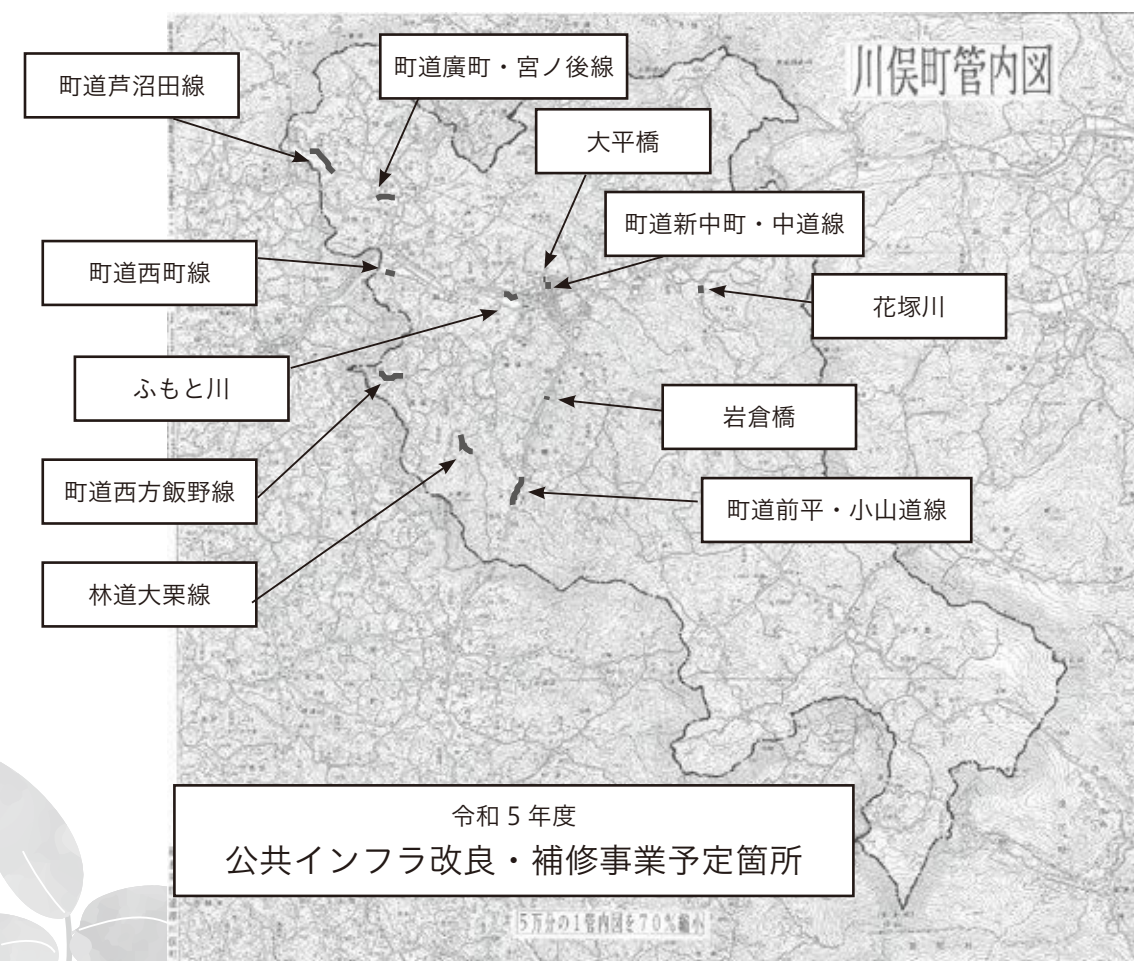
街路灯の設置、維持補修の実施や電気料など

消防屯所の整備			継続	
	担当課		総務課	
	事業費		1,238 万 4 千円	
	財 源	補助	-	
		借金	1,230 万円	
		町	8 万 4 千円	
計画的な消防屯所の再整備を実施（今年度は 6 分団 1 部 1 班屯所（小島下ノ町）の実施設計）				

河川維持補修事業				継続	
	担当課		建設水道課		
	事業費		2,667 万 5 千円		
	財 源	補助	-		
		借金	2,200 万円		
		町	467 万 5 千円		
災害防止と正常機能の維持を目的とした河川工事 (今年度は花塚川、ふもと川などを実施)					

橋りょう長寿命化補修事業			継続	
	担当課		建設水道課	
	事業費		3,003 万円	
	財 源	補助	1,515 万 8 千円	
		借金	1,480 万円	
		町	7 万 2 千円	
点検により補修の必要となった橋りょうの測量設計（大平橋）、補修工事（今年度は岩倉橋を実施）				

町営住宅の長寿命化			継続	
	担当課		建設水道課	
	事業費		6,373 万 7 千円	
	財 源	補助	2,931 万 9 千円	
		借金他	3,433 万円	
		町	8 万 8 千円	
町営住宅の計画的な長寿命化工事。今年度は賤ノ田団地の給水設備更新				



基礎知識 ～予算とは～

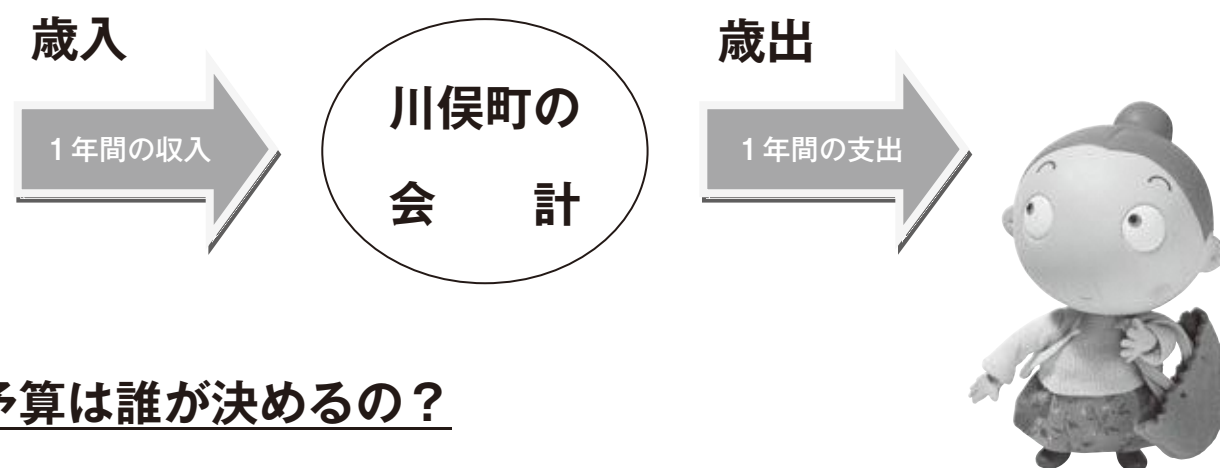


予算って何ですか？

予算とは、町の1年間の収入と支出の計画です。

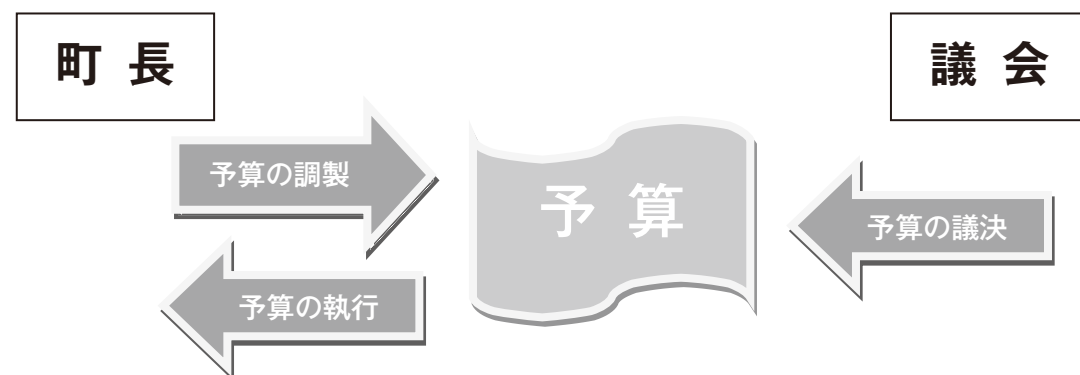
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積ります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

川俣町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼びます。



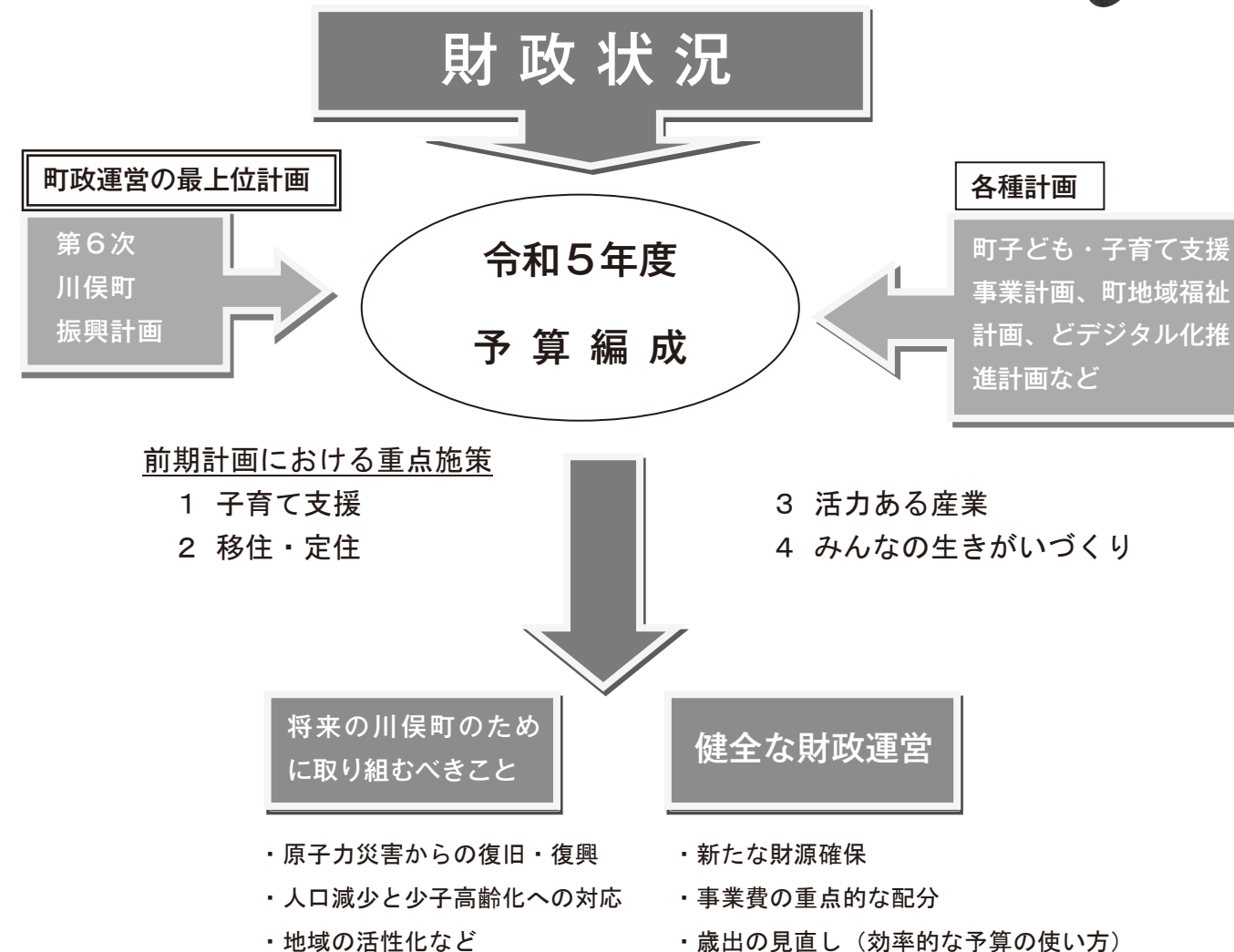
予算は誰が決めるの？

町長は、各担当課で見積った歳入・歳出の案をまとめて、予算案を町議会に提出します。提案された予算案を町議会でいろいろな面から審議し、最終的に議決により予算が決定されます。



予算案ってどうやって作るの？

町長の政策方針を基本に、財政状況や町が定めているさまざまな計画などにそって策定します。限られた財源を有効活用するため、事業実施の優先順位をつけることがとても重要になります。



一度決められた予算は変えられないの？

台風や大雪などの自然災害の影響で当初予算では足りなくなるなど、想定外の経費増加がある場合には、それに対応するため変更の予算案を作り、当初予算と同じように町議会へ提出し、審議のうえ議決により補正予算が決定されます。補正予算は、通常は、6月、9月、12月、3月の定例町議会に提案しますが、定例町議会以外にも、臨時議会での議決により予算を変えることもできます。

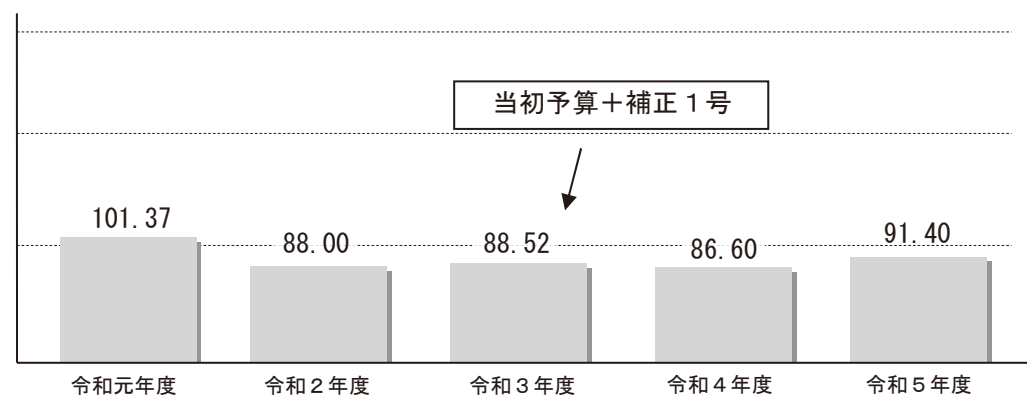
各会計の予算額はどのくらいあるの？

令和５年度の予算は、次の金額を計上しています。

区 分			予算額	前年度対比 (増減額)	事業内容
一 般 会 計			91億4,000万円	4億8,000万円	町民に密接に関連する行政運営の基本的な経費
特 別 会 計	国民健康 保険特別 会計	事業 勘定	15億139万8千円	▲8,036万円	国民健康保険に加入している方の医療費等の給付
		施設 勘定	1,536万2千円	102万9千円	山木屋診療所の管理等
	介護保険 特別会計		20億4,425万1千円	▲2,541万9千円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	後期高齢者医療 特別会計		2億150万円	442万7千円	75歳以上の方への医療費等の給付
	簡易水道事業 特別会計		939万8千円	▲700万9千円	飯坂地区への供給、水源・水道管の整備・維持管理
	奨学資金 特別会計		1,337万3千円	▲269万7千円	奨学資金の貸与事業
	工業団地造成 事業特別会計		6,842万円	3,585万7千円	中山・西部工業団地などの管理費等
	財産区特別会計 (5財産区)		3,915万4千円	1,085万円	小島、飯坂、大綱木、小綱木、山木屋の財産管理
企業 会計	水道事業会計 (収益的収入)		2億5,973万5千円	▲723万7千円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理

一般会計当初予算額の推移

単位：億円



歳 入

一般会計にはどのような歳入があるの？

皆さまから納めていただく町税をはじめ、町へ交付される譲与税、交付税、補助金、さらに基金（町の貯金）や銀行などからの借入れ、町有施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算（当初予算）

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
自主財源		町が自主的に調達できる収入	26億699万3千円
町 税	町に納めていただく税金	12億379万6千円	▲995万5千円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益者の皆さんに負担していただくお金	3,456万4千円	▲151万6千円
使用料及び手数料	施設利用や証明書を発行する際にいただくお金	6,929万9千円	▲1,965万4千円
繰入金	各種基金（預金・運用資金）の取り崩しや特別会計から収入するお金	9億2,489万5千円	5億6,740万5千円
その他	寄附金、町の財産貸付収入、前年度からの繰越金、その他の諸収入金	3億7,443万9千円	▲1億166万8千円
依存財源		国・県からの交付、割り当てられる財源や、町債（借金）	65億3,300万7千円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部を国が町に再配分するお金	34億8,435万1千円	2億5,278万1千円
国・県支出金	皆さまが国や県に納めた税金の一部（使い道は決められています）	23億9,378万1千円	2億5,983万9千円
町 債	国や銀行等からの借入れ（借金）	6億5,487万5千円	▲4億6,723万2千円
計		91億4,000万円	4億8,000万円

歳 出

【目的別】

どんな分野（目的）に使われるの？

次の項目に分け、目的ごとに使われます。

一般会計歳出予算（目的別）

項 目	説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
議会費	議員報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費	1億279万円	166万3千円
総務費	除染、庁舎の管理、町税の賦課徴収など役場全般的な仕事の経費	20億6,228万7千円	3億1,600万2千円
民生費	児童、高齢者、心身障がい者などの支援や生活保護などにかかる経費	17億882万5千円	▲1億9,487万円
衛生費	健康増進、公衆衛生、精神衛生及びごみなどの清掃費にかかる経費	9億9,375万5千円	4億4,277万円
農林水産業費	農業、林業の振興、農林業施設の維持管理及び基盤整備にかかる経費	4億5,508万5千円	2,543万3千円
商工費	商工業の振興や観光や移住・定住、工業団地の管理にかかる経費	5億2,574万4千円	3,740万4千円
土木費	道路、河川、公園などの維持管理にかかる経費	5億3,838万8千円	1億5,905万円
消防費	消防団員の経費及び火災、風水害、地震等の自然災害から町民を守る経費	4億6,408万9千円	2,915万1千円
教育費	学校の維持管理や、生涯学習、体育施設など教育行政にかかる経費	15億2,315万5千円	▲3億7,952万2千円
災害復旧費	災害等により被災した施設の復旧にかかる経費	1,200万5千円	1,200万円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	7億3,387万7千円	3,091万9千円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えたお金	2,000万円	—
計		91億4,000万円	4億8,000万円

歳 出

【性質別】

どんな性質の経費に分けられるの？

歳出は、義務的経費や投資的経費などの性質別に分けると違った観点から特徴を見ることができます。

一般会計歳出予算（性質別）

		説 明	金 額	前年度対比 (増減額)
義務的経費		毎年必ず支出しなければならない経費	25億7,242万6千円	2,060万5千円
	人件費	議員や委員報酬、職員の給料などの経費	12億274万3千円	928万8千円
	扶助費	児童や高齢者、障がい者支援の経費	6億3,580万6千円	▲1,960万2千円
	公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	7億3,387万7千円	3,091万9千円
投資的経費		道路・建物など社会資本整備にかかる経費	21億5,986万8千円	▲2,700万3千円
	普通建設事業費	火葬場の整備、道路整備等にかかる経費	21億4,786万3千円	▲3,900万3千円
	災害復旧事業債	災害により被災した施設等の復旧にかかる経費	1,200万5千円	1,200万円
その他の経費			44億770万6千円	4億8,639万8千円
	物件費	光熱水費、消耗品、委託料等の経費	19億2,156万6千円	1億5,337万7千円
	補助費等	さまざまな団体への補助金や負担金	16億9,977万3千円	2億9,613万2千円
	繰出金	特別会計の収入を補う経費	5億9,148万4千円	4,090万1千円
	維持補修費	道路や公共施設の維持・修繕経費	5,425万7千円	▲624万5千円
	貸付金	中小企業経営合理化資金など、町が貸し出す経費	1億円	—
	積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金	2,062万6千円	223万3千円
	予備費	緊急の支出に備えたお金	2,000万円	—
計			91億4,000万円	4億8,000万円

川俣町の将来像と基本目標（第6次川俣町振興計画より）



川俣町のわかりやすい予算 令和5年度版

発行年月日 令和5年5月

発行・お問い合わせ先 川俣町財政課

電話 566-2111（内線 1203）